

平成24年第1回定例会
主な審議案件と議決結果

審議案件		議決結果
条例 13件	合志市暴力団排除条例 ほか 12件	原案可決
予算 16件	平成23年度合志市一般会計補正予算(第4号) ほか 15件	原案可決
協定 1件	合志市公共下水道須屋浄化センター及び塩浸川浄化センターの建築及び改築工事委託に関する協定の一部を変更する協定の締結	原案可決
その他 3件	菊池広域連合の処理する事務及び規約の一部変更 ほか 2件	原案可決
請願 1件	地域主権改革による「国の出先機関廃止」の中止を求める意見書の提出に関する請願	採 択
陳情 1件	須屋線改良に伴う三ツ石三叉路へ押しボタン式信号機の設置のお願い	採 択
議員提出議案 3件	「基礎自治体への円滑な権限移譲に向けた支援策の充実を求める意見書」の提出 ほか 2件	原案可決
報告 2件	専決処分(損害賠償に係る額の決定)の報告 ほか 1件	報告終了

賛 否 表

- 議案第 1号 合志市暴力団排除条例
- 議案第 3号 合志市税条例の一部を改正する条例
- 議案第 4号 合志市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 議案第 5号 合志市介護保険条例の一部を改正する条例
- 議案第13号 平成23年度合志市一般会計補正予算(第4号)
- 議案第21号 平成24年度合志市一般会計予算
- 議案第22号 平成24年度合志市国民健康保険特別会計予算
- 議案第23号 平成24年度合志市介護保険特別会計予算
- 議案第24号 平成24年度合志市後期高齢者医療特別会計予算
- 議員提出議案第 1号 「基礎自治体への円滑な権限移譲に向けた支援策の充実を求める意見書」の提出
- 議員提出議案第 3号 「地域主権改革による『国の出先機関廃止』の協議を求める意見書」の提出

議席番号	結果	表決数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
			西 島 隆 博	松 本 龍 一	後 藤 修 一	濱 元 幸 一 郎	上 田 欣 也	青 木 照 美	坂 本 早 苗	尾 方 洋 直	濱 口 正 暁	坂 本 武 人	吉 永 健 司	神 田 公 司	来 海 恵 子	木 場 田 孝 幸	松 井 美 津 子	木 村 祐 一	今 村 直 登	丸 内 三 千 代	東 孝 助	島 田 敏 春
議案第 1号	可決	19:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 3号	可決	16:4	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 4号	可決	17:3	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 5号	可決	17:3	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	可決	18:2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	可決	17:3	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	可決	17:3	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	可決	17:3	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	可決	17:3	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第1号	可決	17:3	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第3号	可決	19:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※起立採決を行ったものに限ります。(○は賛成 ●は反対)
※池永幸生議員は議長職のため、表決には加わりません。

小中学校の大規模化への対応を！

神田 公司 議員



神田 住宅開発が合志南小学校区、西合志東小学校区で進んでいる。小中学校の適正規模とはどのくらいなのか。また大規模化する小中学校への対応は。

教育部長 12学級以上、18学級以下を標準とする提言もある。西合志東小、西合志南小、合志南小、南ヶ丘小はいずれもこの標準を超えている。「適正か」と言われれば「適正ではない」。大規模化の対策では特別教室を普通教室に改造する。また最近では西合志中央小で2教室の増築を行っている。合志南小では校区で宅地の大規模開発が進められているので、6教室の増築の予算を組んでいる。

神田 大規模化の解消方法のひとつは校区変更、もうひとつは小中学校の新設だ。5年後10年後どのように児童生徒数を予測しているのか。その中で、旧合志、旧西合志という枠にとらわれない校区変更、あるいは小中学校の新設を考えているのか。

教育部長 5年後もまだ児童生徒数は



大規模化が続く西合志東小学校

は増加を予測するという予測を立てている。校区変更はひとつの選択肢ではあるが、西合志東小、西合志南小、西合志南小、南ヶ丘小と600名〜1000名を超える大規模校になっているので、校区変更ではいかんともしたい。小学校に中学校も合わせて今後は考えていく必要がある。校区の将来人口を予測しながら大規模化における様々な課題・問題を整理すること。そして現在の小学校の敷地、教室で足りるのかどうか。不足するとした場合に校舎の増築で対応可能なのか。敷地はあるのか。仮に小中学校の建設となった場合の敷地、財源あたりも含めて様々なコミュニケーションを行ない、今後の小中学校のあり方を関係各課と協議をしていく。

全ての子に光を！
学力向上について

来海 恵子 議員



来海 子どもたちの学力と体力の現状は。

教育部長 平成23年度実施された県学力調査の結果から、6年生は国・算の知識問題は県平均を上回っているが、活用問題は下回っています。中学3年生は、国・英・数は概ね県平均を上回っています。中学の英語は学力は余り良くなかったが、今年度かなり改善されました。学力・体力とも2極化の傾向です。

来海 基本的な生活態度・基礎学力の習得はどれくらいできていますか。

教育部長 ほぼ、8割から9割できています。

来海 私は出来ないと思います。親や教師が挨拶をしないと、子どもは挨拶をしません。子どもは大人の背中を見て育ちます。まずは大人から挨拶が必要だと思います。大刀洗町では、人が困っている時に助けてあげる子があげない子より学力が20ポイント高い。挨拶する子がしない子より学力が16・8ポイント高い調査結果が出ています。豊後高田市は

10年前まで学力は大分県でビリでしたが、どの子の学力も上げようという取り組みを行いこの4年間はトップです。豊後高田市の他にも大刀洗町や人吉市で、放課後無料で希望者に勉強を教えています。中学3年生には、受験用に夏期講座や冬季講座も開いています。合志市でも出来ないでしょうか。

教育部長 合志市では地域の方々に学校応援団になっていただき、「合志版「コミュニケーションスクール」を推進します。夏休みには、「サマースクール」を取り入れたいと思っています。

来海 子どもたちは、「大人も良いが、ちょっと上の人達の話は素直に聞ける！」と言います。高校生や大学生の青少年リーダーや「人材(財)バンク」の活用もお願いします。



青少年リーダー